



植田パティオ通り

# 2018 いわきの夏

～いわきの夏まつり&子どもたちの夏休み～

子どもじゃんがら (8/14)



草野心平生家

第64回いわき回転やぐら盆踊り大会 (8/14・15)



内郷駅前広場

やっぺおどり大会 (8/3)



成田山下～一番町通り

## リレートーク 253

### 豊間の獅子舞を後世に

Q 豊間の獅子舞の歴史について教えてください。

豊間の獅子舞は、約四百年前から始まったという言い伝えがあります。海が近い地域なので、元々は漁業者を中心に行われ、受け継がれてきました。五穀豊穡や、大漁、海上の安全などを祈願して踊ります。

震災があった平成二十三年は、太鼓などの道具が津波で流され、実施できませんでした。不思議と獅子頭は流されませんでした。そして、神社庁から支援を受けて道具を手配し、平成二十四年から再開しました。

Q 獅子舞の踊りについて詳しく教えてください。

豊間では大人が踊り手を務め、五種類の演目を踊ります。「おかざき」「さへい」「にらみ」「ゆみ」



遠藤守俊さん

ふるさと豊間復興協議会会長。地域住民と協力して、伝統の継承やまちづくりなどに取り組み、地域の復興に向けて活動している。

市民のひろば



修繕を終え本来の姿を取り戻した獅子頭

「はらすえ」という踊りです。ゆみやはらすえでは、獅子舞のほかに弓を持つ役や、花笠を被る役が登場します。

八月に諏訪神社、九月に八幡神社で行う例大祭で踊りを披露しています。昨年からは獅子頭の修繕を行ったので、今年は新たな獅子頭で踊りを披露しており、九月十五日・十六日に八幡神社でも行いますので、多くの方に見てもらいたいです。

Q どのような修繕を行ったのですか。

顔の漆を塗り直し、羽で作られている毛の部分を整えました。修繕を行ったことで、獅子頭が約百六十年前に作られ、これまでに三回ほど修繕したことが分かりました。獅子舞に関する記録も津波で流されてし



例大祭に向けて太鼓の練習に取り組む子どもたち

まったので、貴重な情報となりました。後世に伝えるため、今回の修繕についてきちんと記録を残しました。

Q 地域の伝統を受け継いでいくために大切なことは何ですか。

子どもの頃から地域の伝統に触れることが大切だと考えています。昨年からは、ふるさと豊間復興協議会のとーちゃんの会が中心となって、子どもに獅子舞の太鼓を教えています。回数を重ねていくうちに、どんどん楽しくなってきた、太鼓だけでなく踊りを覚えたいという子もいます。

豊間では若い世代が減っており、震災後は特に顕著です。伝統が途絶えないよう、こうした取り組みを続け、子どもや若い世代に興味を持ってもらい、周りの方を巻き込んで獅子舞を受け継いでいきたいです。

平七夕まつり (8/6~8)



おなはま海遊祭 (7/29)



金魚つかみどり大会 (8/2)



じゃんがら念仏踊 (8/14)



暮らしの伝承郷

第20回ニジマスつかみどり大会 (7/29)



海竜の里センター



平商店街

第23回四時ダムまつり (7/29)



いわきおどり小名浜大会 (8/3)



四時ダム

四倉ねぶたといわきおどりのタベ (7/29)



四倉築港~四ツ倉駅前広場

第5回浜の夏祭り (8/11)



久之浜漁港



鹿島街道 (小名浜支所交差点~八間道路交差点)